

オイルプレッシャースイッチ

量産品

1970年搭載開始

- ・必要な機能を低価格で提供
- ・油圧検出における長年の実績と信頼性

背景・課題

エンジン油圧の異常減圧を検出し、エンジン警告灯を点灯させる

課題への解決・特徴

特徴・効果

1: 所定の圧力でスイッチング

- ・19.6 or 29.4kPaでON/OFF
- ・警告灯点灯用途

2: 長期流動実績

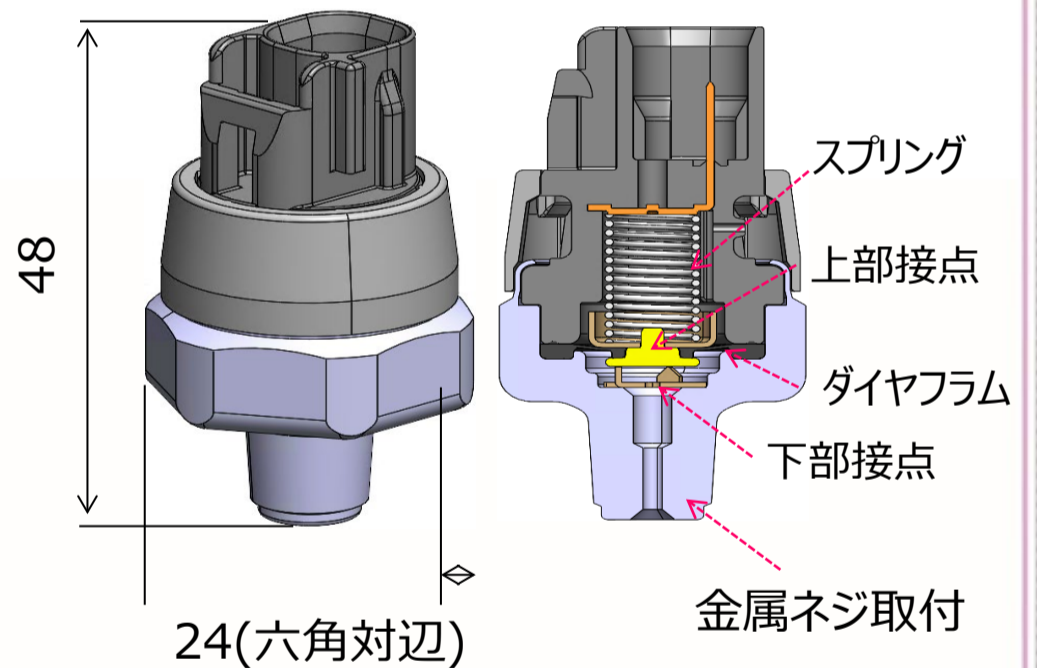
- ・1970年台リリース
- ・現在も年間240万個を生産中

【仕様】

作動圧	: 19.6kPa or 29.4kPa
使用温度範囲	: -40~150℃
測定媒体	: エンジンオイル
質量	: 40g

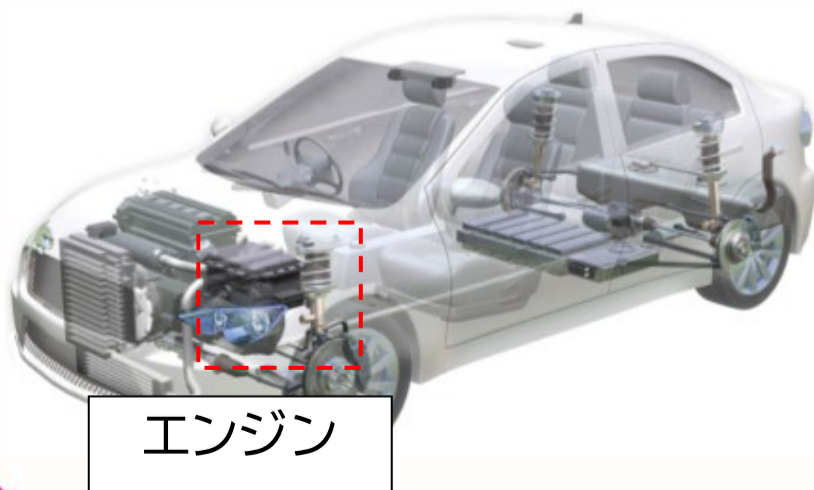
構造

スプリング、金属接点、ダイヤフラムによる
シンプルな構造



使い方

【搭載位置】



【システム】

